

退職者連絡会

第60号
(発行・編集)
JR九州労組
退職者連絡会
鹿児島地区本部

さわやかな秋空の下、親睦ゴルフ大会 高田義廣氏(退連会本部)初の栄冠

十一月十一日、蒲生カントリークラブ(始良市蒲生町)において、第三六回親睦ゴルフコンペを開催しました。秋晴れの好天となり、当日は鹿児島市内、始良、湧水、出水など各地から三四名が参加、退連会本部より、高田義廣会長も参加されました。



江口洋一幹事の司会で開会式がはじまり、冒頭、堅山正明会長が挨拶「新型コロナウイルス発生から三年目を迎え、各地で人も見られませんが、安心の束の間、都市部を始め、また第八波のコロナ感染拡大が広がっています。注意を怠らず感染対策を行なう

と共により、コロナ禍、日頃のストレス解消も兼ねて、優勝を目指しゴルフを楽しんでください」とエールを送りました。引き続き来賓として、上村ちかし始良市議が挨拶「地元蒲生カントリークラブを利用いただき有難うございます。四月皆様のご支援で四期目上位当選を果たすことができました。始良市の街づくりと、ご支

援の方々の負託に応えるため全力で頑張ります」と決意を述べられました。その後、高田義廣会長(退連会本部)の紹介と、今回新規加入された矢神真一さん(元熊本新幹線工務)と米森一政さん(鹿乗務センター車掌)がそれぞれ自己紹介をされました。



そのあと集合写真を撮ったのち、霧島・桜島両コースからスタート。各選手はシニアとは思えない力強いドライブイングショットやベタピンのアプローチショットなど美技を連発。一方、OBやバンカー等で悪戦苦闘する選手も続出しました。

浴場で汗を流した後、コンペルームで草留和徳事務局長の司会で表彰式を開催。冒頭、高田義廣会長より『交連共済生協』から『こくみん共済』への契約移転について経過が説明されました。表彰式に移り、延時勝敏幹事から順次成績発表が披露され、ドラゴン、ニアピン、飛び賞、優勝など各賞品が堅山会長より授与されました。

優勝は高田義廣さん(退連会本部会長)が初の栄冠を勝ち取りました。なお、ベストグロス賞は、佐土原明人さん(元鹿児島総合車両所)が八二で獲得しました。

コンペは終始和やかな雰囲気の中、有意義な交流の場となりました。

優勝は高田義廣さん(退連会本部会長)が初の栄冠を勝ち取りました。なお、ベストグロス賞は、佐土原明人さん(元鹿児島総合車両所)が八二で獲得しました。

十一月十四日鹿児島県交運労協(全日本交通運輸産業労働組合協議会)の構成組織交流の日帰りバスツアーが開催されました。当日はJR、南国交通、私鉄鹿児島交通、全日通、鹿児島交通各労組から一八名が参加、退職者連絡会から二名が参加しました。

出発後、上飯屋浩二事務局長(JR九州労組)より参加者への御礼が述べられ、冒頭、岡良二議長(私鉄鹿児島交通)が挨拶『当組織は交通運輸

指宿枕崎線も赤字路線として報道されている昨今ですが、ほとんど乗車客も無く、厳しい現状を垣間見た感じがしました。枕崎駅到着後、かつお公社で鯉節等の買物をしたのち、顕娃、川辺、知覧を横断する南薩縦貫道を通り十七時一五分JR中央駅に到着し、解散となりました。

り、国土交通省、各自治体、運輸支局に交通・運輸に関する要求を提出、交渉を行なっている」と説明がされました。JR鹿児島中央駅西口を一路指宿へ海岸線を通り今和泉道の駅で下車し休憩、そのあと池田湖を散策したのち、開閉唐船峡のソーメン流しで昼食となりました。その後、地方ローカル線の体験ツアーとして、日本最南端駅西大山駅から枕崎駅まで乗車しました。

バス&指宿枕崎線を体験乗車 県交運労協が構成組織交流

政策や労働条件の改善等に取り組んでお